

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか、どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

平成30年12月定例会 一般質問
北郷 幹夫 議員

「化石のまち」を後世に

化石等の保管場所や管理はどのようになっていますか。
後世に伝えていくため、展示室を整備する必要があるのではないですか。

資料の活用、交流が図れる設備を検討

劣化や破損防止のため空調設備のある役場資料室に保管し、常時施錠して管理しています。
町の歴史文化財が失われないよう、交流が図れる設備を検討します。

文化交流施設に展示室ができました

旧幼稚園舎を文化交流施設に回収する工事が完了し、文化財の展示室が設けられました。
令和4年4月16日にオープニングセレモニーが行われる予定です。



搬入された化石

7人の議員が町政を問う

門馬 巧 P15

- Jヴィレッジ駅開業後について
- 太陽光パネル発電推進と条例制定について

黒田 政徳 P16

- 負担金、補助金等について
- 広野町振興公社の今後の運営について

遠藤 浩 P17

- コロナ禍による学校教育への影響について

畑中 太子 P18

- オミクロン株の拡大について
- 医療費等の一部負担金の減免を継続させることについて
- 汚染水の海洋放出の廃止を求めて、双葉郡の真の復興を求めること。

小磯 利雄 P19

- 令和4年度施政方針について
- 「人を活かし」について
- 「未来をつくる町」について
- 「いのちを守り」について

阿部 憲一 P20

- ワクチン接種の見直しを
- 教育委員会の倫理観
- 情報漏洩に備えて

渡邊 正俊 P21

- 「いのちを守り」事業 児童虐待防止の取り組みについて
- 「未来をつくる町」の事業について

一般質問は、行政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、説明を求めたり所信を問いたすものです。

Jヴィレッジ駅

3年間の利用状況は

町長／詳細は調査されていない

門馬

- ①Jヴィレッジ駅の開業以来、年間別乗降客数は何人ですか。
- ②今までの最高乗降客数は何時で何人ですか。
- ③本町への年間税収額はいくらかですか。
- ④建設に要した総工費はいくらですか。
- ⑤本町の最終的な負担額はいくらかですか。

町長

- ①JR東日本において、無人駅であるJヴィレッジ駅の開業以来、年間別乗降客数は調査されていません。
- ②平成31年4月20日に開催された「Jヴィレッジ全面再開記念式典並びにJヴィレッジ駅開業式」で、Jヴィレッジへの来場者が約2万人、Jヴィレッジ駅の乗降者数が約5千人と公表されています。
- ③令和3年度固定資産税償却資産分として、約24万円となっています。
- ④設計を含み工事費約15億円となります。
- ⑤工事費は、JR東日本、福島県、双葉地方町村会が1/3ずつ負担しています。
- ⑥約1億6千万円となります。

ゼロカーボン

具体的な計画や方針は

町長／EV車への補助など検討

門馬

- ①町は、昨年ゼロカーボンシティを早々と宣言しました。この政策への取り組みとして、計画や方針について考えを伺います。
- ②大規模な太陽光発電事業者などが参入した場合の対応策として、適正処分義務を求めることなどを盛り込んだ条例を制定すべきではありませんか。

町長

- ①令和4年3月に、「広野町ゼロカーボンビジョン」を策定しました。短期目標は、自家用車のハイブリット車、燃料電池車、EV車購入に対する補助、農地を活用したソーラーシェアの推進、工業団地のRE100%化実現への支援、中・長期目標として、再生可能エネルギーによる地域電力の活用、電力多消費型企業の誘致、水素、アンモニアを利活用する社会モデルの構築、広野火力発電所のゼロエミッション化を目指します。
- ②山間部を開発して太陽光パネルを設置する場合、県の許認可により、1haを超える場合は大規模林地開発、1ha未満の場合は小規模

林地開発の許可を受けて設置されるもので、遊休農地等に設置する場合にあっては、町農業委員会の許認可のもと、農地の転用又は一時転用の許可を受けて事業が実施されます。

町は、太陽光発電の適切な事業推進において、国及び県の動向を注視しながら、パネルの設置に伴う事前届出の提出、設備の撤去に係る確約等を求める規制、条例の制定について、引き続き先行地の状況調査・検討を継続して取り組み、適時的確に対応してまいります。

※1 事業の使用電力を100%再エネで賄う目標

※2 廃棄物を出さない技術開発計画



Jヴィレッジ駅



もんま たくみ 門馬 巧 議員